



NPO法人 穴塚の自然と歴史の会

http://www.kasumigaura.net/ooike/
Tel&Fax
029-857-1555
(及川)

『里山』に、なにを想う？なにを願う？ 私たちの活動が、『里山』に、なにをもたらす？
観察会やイベント、調査、外来魚駆除、田んぼや畑や林の活動等々… かつて生産と生活の場であった里山は、
現代の人々にとって生命の場所になることを確信しました。—2006年の主な活動をご紹介します—

観察会

- 月例テーマ観察会(毎月第1日曜日)
毎月いろいろなテーマで専門家の方に案内していただきました。2006年は下記のテーマ
・昆虫の冬越し・縄文時代の遺跡・ため池の水と生き物・山桜のお花見・へびとかえる
・アリの世界・夏の昆虫・ダンゴムシ・穴塚大池の魚・土壌シードバンク・キノコ・線虫
- 土曜観察会(毎週土曜日)
穴塚大池を一周しながら自然観察
- 野鳥観察会(毎月第3土曜日)
日本野鳥の会茨城支部と合同で観察会



5/7へびとかえるの観察会:シマヘビに遭遇



シンポジウム

2月12日土浦市民会館にて、これまで継続して行ってきたモニタリング環境調査の報告事例発表と保全方策を全国各地からの参加者で討議しました。



調査

- モニタリングサイト1000関連調査
(カエル、カヤネズミ、生物相、野鳥、チョウ、哺乳類、水環境)
- 魚調査等(毎週火・土曜日)環境省モデル事業
- キノコ調査(毎月第2土曜日)
- クモ調査(隔月第4水曜日)
- その他の調査(植生、サシバ等々他多)
- 歴史聞き書き調査(随時)



展示

- 並木公民館まつり
(つくば市立並木公民館5/27~28)
- 東西インカレ(つくばカピオ 8/18~20)
- 土浦市地区公民館まつり(10/27~12/3)
新治地区、六中地区、四中地区、一中地区、二中地区、都和公民館
- つくば市文化祭(桜総合体育館11/3~4)
- 環境パネル展(アースデイ企画 3ヶ所)

里山保全

- 里山保全活動ボランティア
(毎月第2、第4日曜 里山さわやか隊)
- オニバスの系統保存
(毎月第1土曜 オニバス池の整備)
- 米オーナー制(穴塚米の応援団)
谷津田耕作農家を支援し米オーナーを募集
- 田んぼ塾(毎月第4土曜:休耕田を復田)
学びの米作り:2006年は古代米など7種類
- 田んぼの学校(体験の米作り)
田植え、草取り、案山子作り、稲刈り、脱穀
- 里山ふれあい農園&つるぐみ農園
里芋、大根、綿、ヤーコン、落花生…
- 野良くらぶ(里山の食の文化継承)
大豆栽培から味噌・納豆作りまで

環境教育

- 学校教育(近隣の小中学校の観察会や授業の援助)
- 大学、専門学校(大学の実習授業、インターシップの受け入れ、出張講座、研究卒論等の援助)
- 研究視察、行政視察(研究者、自治体等案内)
- 若者の活動支援(法政大、筑波大、筑波学院大ほか)
- 生涯学習(公民館講座、各種講座、体験学習)
- 子育て支援(幼児とお母さんの里山あそび)
- 福祉・教育活動支援(引きこもりがちな若者が体験)
- 学会発表(農村計画学会、環境社会学会等々)

広報

- 会報「五斗蒔だより」発行
(情報満載16ページ毎月発行)
- 「穴塚大池のお知らせ」発行
(子ども向けチラシ年11回発行
毎回1万4千枚配布)
- ホームページ運営



緑米でカエルの

里山子ども探偵団

毎月第4土曜日
小さな子どもだじょうぶ!



生き物がいっぱいだ



土浦四中2年生全員が池の自然観察とハス刈り竹刈り、里山保全作業を体験

100年の自然の移り変わりをみつめよう

環境省のモニタリングサイト1000の里地コアサイトに選ばれました。
穴塚の自然環境が刻々と記録され、いち早く変化を捉え、保全策を考えます。
100年後の子どもたちに自然豊かな里山を手渡そう!



イベント

- うぐいす笛づくり(アースデイ企画-inクレオ)4/22
- 骨から見える生き物の不思議(アースデイ企画)4/23
- 里山の春を楽しむ会(草団子、野草てんぷら等々里山の春の恵を味わう、体感する一日 地元との交流)4/23
- 青屋箸(麦の収穫を祝いスキの箸でうどんを食べる伝統行事)7/23
- まなびピアいばらき(全国生涯学習フェスティバル)10/5
- 収穫祭(餅つき、昔の遊び、業細工、約20の企画、地元とも交流)11/23
- かかし送り(田んぼの案山子に感謝してお別れ)12/24



うぐいす笛づくり(アースデイ企画)4/22

茨城県から表彰されました

11月13日県民の日、「貴重な里山の維持・保全に寄与した」として、功績団体表彰を受けました。